



平成28年12月 5 日

各 位

会社名 株式会社 リボミック
代表者名 代表取締役社長 中村 義一
(コード番号：4591 東証マザーズ)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 宮崎 正 是
TEL. 03-3440-3303

アプタマーを用いた革新的な抗体精製技術の実用化に向けて 株式会社イーベックと共同研究契約を締結

この度、当社の IgG アプタマー (RBM101) を用いた抗体精製技術の開発について、抗体医薬品開発のプロフェッショナルである株式会社イーベック (本社：札幌市) と共同研究契約を締結することとなり、取締役会において本日決議いたしましたので、お知らせします。

1. 業務提携の理由及び内容

抗体の変性を防ぐ革新的な精製技術

当社の IgG アプタマー (RBM101) は、抗体の Fc 部分に結合し、抗体の培養液中から、抗体を中性条件で分離・精製できることを特徴とします。当社では平成 26 年度補正、経済産業省・中小企業庁「ものづくり・商業・サービス革新補助金」による支援を受け、本アプタマーの開発を進めてまいりました。この度、株式会社イーベックにサンプルを提供し、予備検討を実施したところ、既存の分離材 (酸性の溶液を用いる必要がある) では、変性し、活性を失ってしまうタイプの抗体について、本アプタマー (酸性の溶液を用いる必要がない) では、活性を損ねず、完全な形で精製できることが確認されました。この結果を受け、本アプタマーを用いた抗体精製技術の開発に関して、同社と共同研究を実施することになったものです。同社は、海外メガファーマ等とも抗体医薬開発において提携し、その技術・ノウハウが国内外で高く評価されております。

本アプタマーは、酸に弱く、既存の分離材では活性を失ってしまうという理由で医薬品開発をあきらめざるを得なかった抗体について、実用化の突破口を提供する可能性があります。今後、本共同研究において実施例、データを蓄積し、国内外の大手製薬会社へのライセンスアウトを含めた事業化を目指します。

2. 業務提携の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社イーベック
(2)	所 在 地	北海道札幌市中央区大通西6丁目 三井生命札幌大通ビル8階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 土井尚人
(4)	事 業 内 容	医薬品向け完全ヒト抗体の製造・販売
(5)	資 本 金	429,384 千円
(6)	設 立 年 月 日	平成 15 年 1 月 10 日

3. 日程

(1)	取 締 役 会 決 議 日	平成 28 年 12 月 5 日
(2)	契 約 締 結 日	平成 28 年 12 月 5 日
(3)	事 業 開 始 日	平成 28 年 12 月 5 日

4. 今後の見通し

本共同研究による、平成 29 年 3 月期の通期業績への影響はありませんが、今後の当社の企業価値の向上に資するものと考えております。

株式会社リボミックについて

株式会社リボミックは、次世代新薬として注目されている核酸医薬の一種「アプタマー医薬」の開発を目的とする、創薬プラットフォーム系バイオベンチャーです。当社の創薬基盤技術である「RiboART システム」は、様々なアプタマー医薬の開発に応用することが可能です。株式会社リボミックは疼痛・眼疾患・線維症を始めとして、広い領域の Unmet Medical Needs（未だに満足すべき治療法のない疾患領域の医療ニーズ）に対する新薬の提供を目指してまいります。

以上